

タテタテニュース

※ トピックス ※

卓球部念願の“全国大会”に出場しました！



卓球部の内田・隠田ペアが、念願の全国大会出場権を獲得し、10月27日(木)から新潟市東総合スポーツセンターにて開催された全国大会に出場しました。

卓球部は、ここ数年でめきめきと実力をつけ始めており、なかでも内田・隠田ペアは、日々の練習にも真剣に取り組み、今回の全国大会出場という結果につながりました。

第1回戦で帝京大学と対戦し、惜しくも敗れましたが、試合終了後には「来年も絶対全国大会に出場する！」という強い意気込みを語ってくれました。

内田健太

ダブルスパア 交通機械工学科2年(開新高校)



隠田卓志

情報ネットワーク2年(鎮西学院高校)

飲酒状態の運転体験講習会

久留米警察署及び久留米自動車学校の主催による飲酒状態での運転体験講習会が11月20日(日)に開催され、本学の学生も参加しました。

この講習会では、参加した38名の学生のうち5名の学生と市職員1名が実際に朝から飲酒し、飲酒状態で「スラローム」・「直進・後退」・「車庫入れ・S字」運転を体験し、またその他の学生は、飲酒した状態での運転を実際に見学する事が出来ました。飲酒状態で運転した学生からは、「視界がずれる。距離感が掴めない。ブレーキのタイミングが遅れる。恐怖を感じた。」等の感想が出ました。また、それ以外の学生からは、「実際に飲酒運転の実態を見ることができ、改めて飲酒運転の恐ろしさを知った。周りに伝えたい。今後も積極的に参加したい。」等の感想が出ました。



窓 第13号

発行日 平成24年1月

久留米工業大学 入試広報課

久留米市上津町 2228-66

TEL (0942)22-2345 (代表)

FAX (0942)21-8770

<http://www.kurume-it.ac.jp>

学生の声

教育創造工学科4年 松木田 慎也
(松陽高校)

大学の4年間を振り返って大学生活が僕に与えてくれたものは、「自立」「様々な出会い」「苦難」、そして「成長」でした。この4年間の日々の積み重ねがあったからこそ自分の目指すべき道を見出せたのだと思います。入学当時、ぼんやりとしていたその道が今は明確な形となりつつあります。親元を離れて暮らす大変さ、地元を離れる寂しさ、お金を稼ぐことの大変さを経験し、その引き換えに得たいろんな地方出身の友人、サークル活動、知識や経験のすべてが自分の成長につながっていると思います。そしてなにより、自分を支えてくれる人たちの存在の大きさとその大切さに気づきました。



これから大学生活を送る後輩に僕が一番伝えたいのは、「大学生活は楽しいばかりではないけれど、4年間の大学生活を頑張ればきっと『何か』が見つかる」ということです。

教育創造工学科2年 井上 駿
(鹿本高校)

私は、高校数学の先生になりたいと思っています。大学の授業では、普通科卒や工業高校卒の人など様々な経歴の人と机を並べています。「情報」の授業やお互いに学習していない単元などを教えあいながら交友を深めることができ、また教えることの楽しさなどを感じることができました。1年の頃には、高校レベルの問題からスタートするのであまり戸惑うことなく授業に取り組むことができました。2年になり講義内容も本格的になり、中でもエクステンションセミナーでは「数学」という教科がいかにも面白く奥深いものを学ぶことができます。



教員採用試験の過去問を解く授業などでは、いかに素早く解答を導き出せるか、またオリジナルの公式を試してみるなど様々な方向へ発展し数式や公式のつながりに気付くことができても楽しいです。

学生活動

ロボメカコンペ4年連続一次審査通過

機械学会ロボテイクス・メカトロニクス部門主催の「フューチャードリーム!ロボメカ・デザインコンペ2011」に参加した機械システム工学科「チーム WALKMEN」の長時間歩行のアシスト「KAERU」(代表:3年生 松崎和也君(高稜高校)、4年佐藤賢弥君(高千穂高校)、4年河崎拓也君(防府高校)、2年木村紀陽君(浮羽工業高校)、指導:機械システム工学科 白石准教授)が、今年も見事一次審査をパスしました。一次審査をクリアしたのは、今年で4年連続となります。エントリーした15チーム中最終審査(2次審査)に進んだのは本学を含む5チームです。2次審査は、今週12月10日土曜日に福岡のロボットスクエアで行われる予定です。



第11回大学発ベンチャー ビジネスプランコンテスト出場

情報ネットワーク工学科4年 秋山 真人
(大津高校)

今秋、「大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト(九州経済産業局、福岡市等の主催)」という催しに、卒業研究のチームで応募しました。私たち4名、緒方裕平(大川樟風高校)草場祥(朝倉高校)松葉瀬大将(日本航空高校)は、「facebookを用いた既卒者向け求人アプリの作成」というプランを掲げました。これは、facebookというSNSサイトを用いて、昨今問題となっている既卒者の就職活動を促進しようというものです。結果は、1次審査で九州地区の48組の応募者中22組に選ばれ、2次審査に進むことができました。残念ながら、2次のプレゼンテーション審査では、最終審査へ進む8組の中に残れませんでした。新規ビジネスプランとして評価していただけたのではと思っています。今回、このコンテストに参加したことで企業の経営者の方々の意見がもらえたり、深くプランを練り込めたりと、この経験を通して卒業研究をより充実したものにできたと思います。



ものづくりプロジェクト活動報告

ものづくりセンターでは、「学生フォーミュラプロジェクト」をはじめ「溶接プロジェクト」、「加工プロジェクト」、「屋根付き自転車プロジェクト」「ペーパークラフトプロジェクト」の5つのプロジェクトが、活動を行っています。

このうち「加工プロジェクト」に参加している学生、機械システム工学科 2 年 中島伊織君（筑陽学園高校） 奥田智也君（中村学園三陽高校） 末原正樹君（都城工業高校）の3名が、8月に試験が行われた「技能検定普通旋盤加工3級」を受験をし、全員が合格しました。

また、学内の安全柵が一部破損していることに気づいたメンバーが学内での事故を未然に防ぎたいという思いからプロジェクトのメンバーに呼びかけ、溶接プロジェクトと加工プロジェクトの8名が賛同。設計から制作まで試行錯誤しながらも自分たちで見事に造りあげ、早速破損箇所に取り付けました。

プロジェクトメンバーの一人、機械システム工学科 2 年生淵上貴之君（浮羽工業）は、「溶接技術の練習成果を役立てることが出来、達成感を得ることができました。これからも自分たち出来る範囲をさらに広げることができるよう頑張りたい。」と語ってくれました。



竹田設計工業株式会社 内定

機械システム工学科4年 佐藤 賢弥
(高千穂高校)

私は高校で進路を決める際に、幼い頃からの夢である『自分の手でロボットを作る』ことを念頭に置いて大学を選び、入学してからは講義の他にも個人的な趣味で友人とロボット作製や加工の仕方、ロボットの仕組みを学びました。



3年の後期になり就活が始まっても自分のロボットへの情熱は変わらず、ロボットに少しでも関わっている企業に就職するという目標を活動しました。まず初めに起こした行動は企業探しです。自分の興味のある企業を探し、竹田設計工業株式会社が、自動車や航空機のほかにロボットの設計等も行っているという情報を得ました。試験は推薦学生のみだったので、早いうちから推薦状をもらい試験に向けて過去の出題傾向を調べ勉強しました。試験内容は、簡単な計算問題と図形問題、作文、面接でした。面接では、志望動機他に学生生活で自分が行ってきたことと自分の夢を話しました。これからは、社会人としてしっかりと自分のやるべきことをこなし、モノ作りを通して子供達に夢や希望を与えられる設計士を目指してまいります。



大学開催行事

特別講演 マツダ・日産各講演会報告

自動車業界の最先端技術を肌で感じてもらうべくマツダ株式会社と日産自動車（株）のご協力により特別講演会を実施しました。

11月28日(月)は、マツダ株式会社からパワートレイン開発本部主査の仁井内 進氏を迎え「マツダの SKYACTIV-G と SKYACTIV-D の開発」と題し講演いただきました。

また、10月17日(月)には、日産自動車(株)第一製品開発本部シニアエンジニアの松田俊郎氏による「日産 EV リーフの開発と展望」の講演を行いました。

就職関係

就職活動支援について

就職活動を迎えた学生を支援するため、大学3、4年生および大学院1、2年生を対象に就職活動のために必要な交通費の補助を支援する制度を設けました。九州地区で5,000円、中四国・関西地区で20,000円、中部地区で25,000円、関東以北地区で30,000円を上限に採用試験や会社説明会に出席する際に必要な旅費を補助しています。

いずれも各社の最前線で最新技術の開発に携わられている技術者の登壇であり、受講した学生や学外参加者からも大変な反響でした。電気自動車・ハイブリット車といえどもまさに時代の顔ともいえるべき技術でありエンジニアを目指す学生にとっては興味深いテーマだったようです。

両日とも実際の車両（デミオ SKYACTIV-G、日産 EV リーフ）の展示もしていただき、多くの学生が見学していました。



図書館「学生選書ツアー」の紹介

図書館では、年 2 回学生による「学生選書ツアー」を実施しています。第 1 回目は、9 月 22 日（土）ゆめタウン久留米の紀伊國屋書店にて学生が選書した 77 冊を図書館の一角に「僕たちが選んだ本です」というコーナーを設け、展示し貸出を行なっています。学生の真心をこめたユニークなコメントが手書きで添えられており、なかなか好評です。



窓 大学からのお知らせ

久留米工業大学のモバイルサイト（携帯版）からも資料請求ができます。右の QR コードからアクセスしてご覧ください。



入試日程

推薦入試

■ 後期推薦入試（併願）

出願期間	1月6日（金）～1月17日（火）
試験日	1月19日（木）
合格発表	1月21日（土）
試験地	本学

一般入試

■ 前期一般入試

出願期間	1月6日（金）～1月26日（木）
試験日	2月2日（木）・2月3日（金）
	└─ 試験日自由選択制 ─┘
合格発表	2月14日（火）

試験地	2月2日	福岡・長崎・大分・熊本・宮崎・ 鹿児島・那覇・松山・広島・大阪
	2月3日	本学のみ

■ 中期一般入試

出願期間	2月15日（水）～3月5日（月）
試験日	3月8日（木）
合格発表	3月10日（土）
試験地	本学

■ 後期一般入試

出願期間	3月12日（月）～3月21日（水）
試験日	3月23日（金）
合格発表	3月24日（土）
試験地	本学

センター利用入試

■ センター利用前期入試

出願期間	1月6日（金）～2月6日（月）
合格発表	2月14日（火）

■ センター利用中期入試

出願期間	2月15日（水）～3月5日（月）
合格発表	3月10日（土）

■ センター利用後期入試

出願期間	3月12日（月）～3月21日（水）
合格発表	3月24日（土）

AO（アドミッションズ・オフィス）入試

エントリー申込期間	9月1日（木）～3月23日（金）
出願日・面接日	エントリー受付後、入試担当者と相談の上、出願日程等を決定します。
合格発表	面接試験終了後後日通知
試験地	本学